

## 船員奨学金等の充実について ～より手厚く、使いやすい奨学金に見直します～

当財団では、将来の船長、機関長を目指す方々を支援するため、経済的理由や家庭の事情で海技教育機関への進学が困難な学生・生徒に対し、各種奨学金制度を設けています。

近年の物価上昇や学生の個別の状況・ニーズに合わせた柔軟な支援を行うとともに、海技教育機関への進学支援を強化するため、2025年度から船員奨学金等の貸与月額や給付型の奨学金の支給月額の引き上げ、貸与月額区分の細分化、入学前申請制度の導入等を行うこととしました。

これに伴い、当財団が運営する「船員奨学金」、「入学準備金」、「船員サポート奨学金」、「ふなのりゆめ奨学金」及び「6級海技士養成奨学金」の概要をまとめたリーフレットを作成したのでお知らせします。

なお、リーフレットは、当財団の奨学金特設サイトからダウンロードできます。 <https://macf.jp/scholarship-2/>

奨学金の種類	対象となる学校・課程
給付型 (返済不要) 船員サポート奨学金 ふなのりゆめ奨学金	海上技術短期大学校（海技課程 専修科及び航海専科） 東京海洋大学（東京工学部海事システム工学科、海洋電子機械工学科及び船舶実習科） 神戸大学（海洋政策科学部海洋政策科学科航海ライセンスコース及び船舶実習科）
無償貸付型 (返済必要) 船員奨学金	高専専門学校（船舶学科及び船舶系の専攻科） 海技専門学校（海技専攻課程 海上コース） 海上技術短期大学校（海技課程 専修科及び航海専科） 海上技術学校（海技課程 本科及び航海実習科）
無償貸付型 (返済必要) 入学準備金（*）	東京海洋大学（6級海技士第1種短期養成課程） 海上技術学校（海技課程 本科及び航海実習科）
6級海技士養成奨学金	日本海洋資格センター（6級海技士第1種短期養成課程）

\* 船舶実習科は入学準備金の対象外になります。  
船員サポート奨学金、ふなのりゆめ奨学金、船員奨学金、入学準備金は、併せて受けることができます。

奨学金特設サイト  
本財団のホームページや「ゆっくの船技チャンネル」で、詳しい奨学金情報を知ることができますので、こちらもご覧ください。

公益財団法人 海技教育財団

### 【改正の概要】

1. 無償貸与型の奨学金（船員奨学金）について、貸与月額の最高額を6万円（高校相当の学校は4万円）に引き上げるとともに、その選択肢を2万円から1万円刻みの5つ（高校相当の学校は3つ）にし、いつでも貸与月額を変更できるようにします。
2. 入学時に貸与する入学準備金について、貸与額の最高額を50万円に引き上げるとともに、その選択肢を10万円から10万円刻みの5つにします。
3. 給付型の奨学金（船員サポート奨学金）について、支給月額を海上技術短期大学校の授業料相当の1万4千円に引き上げるとともに、支給期間を2年にします。
4. 船員奨学金及び船員サポート奨学金について、進学前に申請できるようにします。
5. 上記に伴い、返還月額を貸与月額の40%相当とするなどの改正を行います。

お問い合わせ先：公益財団法人 海技教育財団

TEL：03-3236-0991 FAX：03-3288-0992 Email：shogaku@macf.jp

